

袋とじ 大化け必至!  
[ドリーム中小型株] 30選  
[FX勝利の鉄則]  
教えます

2015年度版

'15夏 Y SPAI  
エン・スパ

7月12日 定価980円 臨時増刊

2015年6月12日発行通巻3454号  
1952年2月23日第3種郵便物認可

大復活!  
FX放つたらかし  
スワップトレードの極意

達人・金森重樹監修  
「ふるさと納税」最新ガイド  
ボロ儲けする方法  
500万円以下の激安不動産で

ド素人でも「月収30万円稼ぐ  
投資ブログ」のつくり方  
今、買うべき「得金融商品」厳選30



表紙の人  
矢島舞美&  
岡井千聖  
(C-ute)

「アメリカ株」資産1億円超

便乗投資の  
鬼テク大公開

爆騰秒読み  
旬なテーマ株  
を狙え!

ネオ富裕層の鍊金術  
を完全解析



## 市民工ネルギーちば

農地を有効利用して発電

農地の上にソーラーパネルを並べ、収穫物と売電収入の両方を得る「ソーラーシェアリング」という取り組みがある。ソーラーシェアリングの発祥地である千葉県では、「市民工ネルギーちば」という団体がソーラーパネ

ルの購入を呼びかけている。パネルは一枚2万5000円で購入、毎年賃借料が支払われる。賃借料は10年間で2万円となり、10年後には主催者が1万円でパネルを買い取る契約になつている。つまり、パネルオーナーは一枚あたり10年で3万円の収入になり、5000円が増える。金額は小さいが、20枚購入すれば50万円の初期投資が10年で60万円に増える。パネルには出力保証があり、万一の場合の損害保険にも加入しているので、台風などで破損しても安心だ。耕作放棄地を減少させ、農地を活かすこともできる。市民エネルギーちばが関わるソーラーシェアリング農場は、進行中を含めて16か所。今後も各地に展開していく予定だ。



パネルを設置したブルーベリー農園のオーナー藤江信一郎さん（千葉県いすみ市）



千葉県大網白里市にある光太陽農園。高さがあるので、上で発電をしていても作業の邪魔にならない（写真／東光弘）

